



ゆずり葉

にのみや学園
二宮町立山西小学校
学校便り「ゆずり葉」
第 119 号
山西小学校 72-3777

ドリミファコンサート(校内音楽会)

10月28日(土)、授業参観日の2・3校時に行われました。

9月からパートごとの練習を、音楽の授業や、場合によってはそれ以外の時間にも積み重ねてきました。また、10月3日(火)と10月16日(月)には、作曲家の富澤裕先生にご指導いただきました。

歌うときの心構えや声の出し方、強弱のつけ方など、様々なことを教わりました。その後の練習から子どもたちの歌い方がずいぶん変わって、目をつぶって聴いていると、曲が表している気持ちや景色が思い浮かぶくらいでした。



10月26日(木)のリハーサルには多くの保護者の方々がお越しください、子どもたちも大いに張り切りました。そしてコンサート当日は他の学年の歌や演奏もたくさん聞くことができました。低学年が

ノリノリで楽しく演奏している姿を見ていると、こちらも元気を受けることができました。中学年の通る伸びやかな歌声は清々しい気持ちにしてくれました。高学年の演奏は曲想の迫力もさることながら、歌から伝わるメッセージが染み入り、聴き終わった後も余韻に浸りました。



遠足・校外学習での貴重な体験

3年生の遠足

11月9日(木)、はまぎんこども宇宙科学館に行きました。ここは体験型の科学館で、「宇宙トレーニング室」や「宇宙研究室」など宇宙や科学に親しめる施設がたくさんあります。宇宙トレーニング室では多くの子どもたちが楽しく遊んでいました。プラネタリウムでは、理科で学習した「太陽とかげの動き」についての内容もあり、興味津々でした。

6年生の校外学習

11月15日(水)、小学校最後の校外学習に行ってきました。社会の授業でも学習した国会議事堂を肌で体感してきました。昼食は上野公園で、和気あいあいと過ごすことができ、子どもたちはとても楽しそうでした。国立科学博物館は、「日本館」と「地球

館」に分かれていて、1時間ではまわりきれないほど充実した時間になりました。

1年生の遠足

11月16日(木)、湘南台文化センターこども館に行きました。午前中は、プラネタリウムで秋の夜空について学習しました。西の方には富士山が見えるということも教えてもらい、帰りのバスでは「富士山が見えるから、向こうが西だよ!」とさつそく話している子がいました。午後は館内の見学・体験をしました。世界の楽器の音を楽しんだりおもちゃで遊んだり、体を動かしていろいろな体験をしたりと、とても楽しそうでした。



4年生の遠足

11月24日(金)、よく晴れた絶好の遠足日和にJAXA 宇宙科学研究所と宮ヶ瀬ダムに行きました。

研究所の見学で、子どもたちは「はやぶさ」など、日本の誇るべき宇宙技術の魅力にふれる中、積極的に解説員さんに質問をしたり説明書を読んだり、宇宙に対する興味関心を深めていました。あいかわ

公園では班ごとの楽しいお弁当タイムと遊びの時間を満喫しました。宮ヶ瀬ダムまでの徒歩移動では秋の紅葉の景色に癒されました。また、ダムの大きさとその放流の迫力に、子どもたちからは驚きの声が上がりました。

「ミニ・ティ・スクール」

～地域の方々から実感を伴って学ぶ～

本校に学校運営協議会が設置され、「学習支援」「校外での見守り」「環境整備」を軸に貴重なご意見やお力添えをいただき5年目となりました。協議会の一員であり学習支援のコーディネーターでもある井上さんのはからいにより、将来の社会人・地域の担い手となる子どもたちは、地域の様々な立場の方々に出会い、貴重な体験をしています。

【6年生 キャリア教育】

美容師さんからは、サービス業の「やりがい」や「つらさ」について順位づけをして比べながら話していただきました。職に就くために「国家資格」が必要であることや「美容師」として一番大切にしている「ことなど、様々な角度からお話を聞くことができました。



助産師さんからは、お母さんや赤ちゃんの双方が命がけで出産に関わったことについて、出産の過程

を丁寧に伝えていただき、「ぼくたち・わたしたち」が命がけで誕生したことを再認識しました。また、人形を抱っこすることにより「赤ちゃんの重さ」を体感することができました。変化の激しい現代社会で今一度、「命」というものを考える貴重な時間でした。

ユーチューバーは近年、なりたい職業ランキングで上位を占めており、本校の子どもたちにも興味のある子が多数います。実際にユーチューバーの方から「アンチコメント」の対応の仕方やユーチューブを職業にすることの難しさについて実体験をもとにお話しいただき、誹謗中傷のない世界にしていかなければならないと一人ひとりがよく考える時間になりました。

警察官の方のお話では、普段身につけているものを一つひとつ、それらの使用目的や場面について、子どもたちは興味津々に聞いていました。また、トランシーバーの使用場面を見たり、ベストを着させていただいたいたりする体験を通して、身近に安心できる存在の人がいることを肌で感じることができました。



【4年生 伝統芸能の体験】

二宮町の釜野太鼓連の方々をお招きして、地域の伝統芸能体験の特別授業に参加しました。

今回は♪「宮昇殿」を体験しました。お囃子の太鼓の基本は、音を聞いて憶えるもので、音を文字に変え、文字を何度も口に出して憶えてから太鼓に向かうという練習をしているそうです。普段の音楽の授業とは違う和楽の面白さを実感していました。

友達が太鼓を叩いているときに、自ずと「テン、ドコ、テン、ドコ…」など口ずさみながら床を叩き出してしまふ様子が微笑ましかったです。

地域のお祭りでも馴染みの太鼓のリズムですが、自らが体験するとなるとまた違った実感を得ているようでした。地域の無形文化遺産として大切にしていきたいですね。

